

ハロ〜ろうふく協

新年明けましておめでとうございます。沖縄県労働者福祉基金協会は、その名の通り労働者の福祉を目的とする団体であり、働く人はもとより働くことを希望する人を支援する様々な事業を展開しています。

主な事業としては、公労使一体で生活から就労までワンストップでのサービスをを行うグッジョブセンターを始め、子育てを支援するファミリーサポートセンターなどを運営しています。

また、公益法人として社会的な課題について啓発活動や制度・政策提言なども行っており、昨年12月の労福協フォーラムでは「沖縄県における子どもの貧困〜ろうきん全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金で広がる支援の輪」を主

題に、講演やシンポジウムを行いました。

ゆめ・みらい基金は、沖縄県労働金庫に加えて全労済が2018年4月から参加したことで、全労済指定整備工場沖縄県協議会も含め大きな広がりを見せており、様々な困難を抱える子どもと親世帯に対する働くにつながる支援がより進んできました。

基金の取り組みは全国的にも注目を集めており、各県においても同様の取り組みに向けた検討が進められていることを頼もしく感じています。

2019年が働く人や働くことを希望する人、女性や高齢者や障がい者など誰でも安心して暮らせるよい年になることを祈念し、新年のご挨拶といたします。



公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会
理事長 大城 紀夫

新年のごあいさつ

ご自由にお取り下さい!
Vol.27

「ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金」定額自動寄付申込書

20 年 月 日

お名前	フリガナ			通信欄
おとこ	〒□□□-□□□□			(確定申告等に使用するため「領収書」をご希望の方は、その旨をご記入下さい。)
ご寄付月	1回ごとのお引落金額 (50円以上、50円単位)	お引落回数	年間ご寄付金額	
毎月	十 万 万 千 百 十 円	年12回	百 万 十 万 万 千 百 十 円	

預金口座振替依頼書 沖縄県労働金庫 御中 収納企業(団体)名 (公財)沖縄県労働者福祉基金協会

新規	本依頼書のとおり、私名義の指定預金口座から口座振替の方法により支払うこととしたいので、下記規定を確認のうえ依頼します。
変更	今般、都合により本依頼書のとおり変更しますのでお届けします。
解約	今般、都合により本依頼書のとおり解約しますのでお届けします。

預金者名 (法人の場合はお届付け とりの代表者名も記入)	フリガナ	お届出印
金融機関名	沖縄県労働金庫	支店・出張所
預金種目	1. 普通(総合)	口座番号

寄付金(自動会計)

振替日・払込日	25日(金融機関休業日の場合は、翌営業日)
振替先名称	ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金
振替金額	定額自動寄付申込書のとおり
自振コード	47420028

預金口座振替規定

- 私が口座振替を依頼した表記の取扱いは、私の指定預金口座から以下のとおり引落しのうえお支払ください。
- 指定預金口座の残高が支払日において請求書または表記の記載金額に満たないときは、私に通知することなく請求書の返却、振替の中止が行われてもさしつかえありません。
- 引落しにあたっては、預金規定または当座勘定規定にかかわらず通帳および普通預金払戻請求書の提出または小切手の振出はいたしません。
- 私の指定預金口座からの引落しにあたっては、貴金庫所定の順位で引落してください。
- 貴金庫の都合により、振替日に指定預金口座から引落しできなかったときは、この日以外の日に引落し振替えても異議ありません。
- この預金口座振替契約を解約するときは、貴金庫所定の書面によりお届けします。なお、この届出がないまま、私が指定預金口座を解約した場合、また長期にわたり引落し請求がない場合、その他、貴金庫が必要と認めるときは、私に通知することなくこの契約を解除されても異議ありません。
- この取扱について、かりに紛議が生じても、貴金庫には迷惑をかけません。

金融機関使用欄
(不備返却事由)
1. 預金取引なし 3. 印鑑相違
2. 記載事項等相違 4. その他
店名、預金種目
口座番号、口座名義(備考)

検印	印鑑照合	受付印
----	------	-----

(CIF:)

検印	精査印	取扱者印
----	-----	------

(本部)

沖縄県労福協フォーラム開催「子どもの貧困」をテーマに

「ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金」で広がる支援の輪

昨年12月14日、沖縄県立博物館・美術館において、2018年度沖縄県労福協フォーラムを開催致しました。今年度も昨年に引き続き「子どもの貧困」をテーマに、第1部は「休眠預金等活用について」、第2部では、シンポジウム「ろうきん 全労済 働く仲間のゆめ・みらい基金で広がる支援の輪」と題して、沖縄大学准教授の島村聡様をコーディネーターにて、連合沖縄、沖縄県労働金庫、全労済沖縄推進本部、全労済指定整備工場沖縄県協議会、労福協の各団体からこれまでの取組と課題、ゆめ・みらい基金活用から見た貧困状況の事例等を中心にご報告を頂きました。

講師・パネリストの皆様から子どもの貧困を改善していきたいという熱い想いと、来場者のみなさんで一人一人が改善に向けてできることは何かを考える機会となりました。



ろうきん 自動車ローン キャンペーン

2019年4月30日(火)まで

変動金利

※最大引下げ後
金利(日信協保証)

年1.1% ~ 年3.6%

最高500万円
最長10年

※表示金利は
2018年9月1日現在のものです。
詳しくは「ろうきん」へ

ZENROSAI NEWS

カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

2019年1月制度改定で
新しい特約の新設や
一部サービスが拡大!

マイカー共済とあわせての加入を

自賠償共済

保障のことなら
全労済

サンタさん 見てくれるかな...

先生もサンタさんと一緒に！
ちょっと怖いけどハイタッチ。

去った12月22日、
いずみのもり保育園、第3回生活発表会＆クリスマス会を行いました。当日の緊張を和らげようと、リハーサルを何度か行うも、いつもと違う雰囲気緊張したり、中々思う様に表現できずにいた子どもたち。

でも、さすが、いずみのもりっ子！本番に強い！

当日、大勢の観客に物怖じする事もなく、0歳児から2歳児まで、伸び伸びとにこやかに、また泣き虫さんも無くこれまでの頑張りを感じる存分発揮してくれました。

その後、鈴の音と共にトナカイ・サンタさんの登場。会場も一気に賑やかになり、頑張ってくれた子ども達に、サンタさんからご褒美のプレゼントも。子ども達の歓声が一段と響き渡りました。

問い合わせ先 いずみのもり保育園 ■TEL: 098-996-1232



みらい じどうかん 児童館

カ餅食べて子どもの健康祈願・鬼餅食べて厄払い!

読谷村に唯一の児童館『みらい児童館』では0歳から18歳までの子どもたちが日々来館し、遊びやイベントを通して異年齢交流を楽しんでいます。2019年1月目のイベントとして1月12日(土)にムーチー作りを実施しました。

形こそ不揃いでしたが、自分たちで1からムーチーを作り、ムーチーの由来を学び沖縄の文化・味にふれました。

2月は「鬼は外!」「福は内!」の豆まきの開催を予定しています。

問い合わせ先: みらい児童館 TEL: 098-921-5102 ブログ: <https://blog.goo.ne.jp/miraijidoukan>



daimonCUP 参加しました! (フットサル大会)



2019年1月7日(月)に沖縄県総合運動公園体育館にて開催されたdaimonCUP(フットサル大会)に就労サポートセンター、障害者就労移行支援事業所おおきななぐ、県就労準備支援事業の利用者・支援員でチームを組み参加しました。普段では見られないハッスルプレイやチームメイトへの声掛け・応援など、フットサル・車いすサッカーを通じて他者との関係づくり等を体験する良い機会となりました。今回、得点できず勝つことができませんでしたが、次回は「得点を取る!」ということが皆の目標になりました(笑)

沖縄県おしごと応援センター ワンバイワン One×One

～あなたの就職活動を応援します～

in 石垣、久米島

沖縄県おしごと応援センター One×Oneは、就職したい! 就労定着したい方を応援するセンターで、那覇市と沖縄市を拠点としています。

離職期間が長い、介護や子育てで勤務時間に制限がある、応募書類の作成や面接でうまくいかない、ご自身で就職活動することに不安がある、就職しても長続きしない、そういった就職に関する悩みがある方に対して、地域の行政機関や、ハローワーク等の連携機関と協力し、個別相談・セミナー・それぞれの希望や状況に合った事業所での企業実習を行う就職に向けた寄り添い支援を行っています。

平成30年9月12日、平成31年1月25日石垣島にて企業実習と事前セミナー、平成30年12月3・4日久米島にて作業体験セミナーを実施しました。

実習後、就職が決まった方、これまでよりも就職活動が積極的になるなどの効果が見られ、離島の方々に大変喜んでいただきました。今後も多くの方に支援が届くよう展開していきたいと思ひます。

離島～ ありがとう～

問い合わせ先 沖縄県おしごと応援センターOnexOne ■TEL: 098-865-5003 ■HP: <http://one-onecenter.com/>

離れていてもつながっているよ



くらし・仕事 なんでも相談会

南風原町にて開催!

解決の糸口を教えてください。



沖縄県PS南部では、南部地域の町村(南風原町、与那原町、西原町、八重瀬町)にお住まいの方を対象に「くらし・仕事なんでも相談会」を南風原町のちむぐくる館にて平成30年11月28日に開催しました。

生活から就職までの幅広い専門家の相談員がワンストップで相談を受けられるということで、今回26名の地域のみなさまが来所され「解決の糸口を教えてください。」「ずーっと悩んでいたが思いっきり話してとてもスッキリしました!」等の感想を頂きました。

これからも、地域のみなさんに寄り添い喜ばれる支援ができますよう取り組んでいきたいと思ひます。

問い合わせ先 沖縄県就職・生活支援パーソナルサポートセンター 南部 ■TEL: 098-851-7105